

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

**株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関** 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 ジャスダック証券取引所

公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL <http://www.nagawa-group.co.jp/>

(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

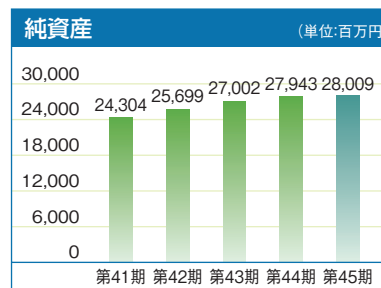
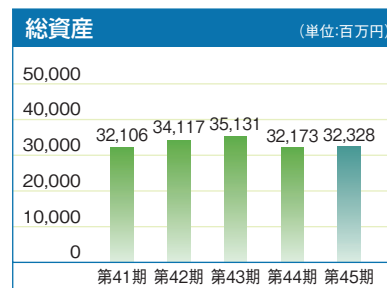
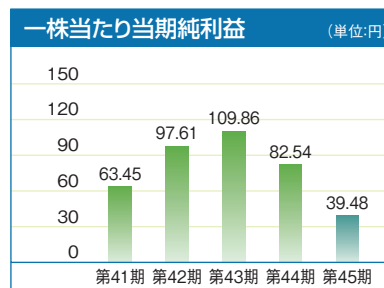
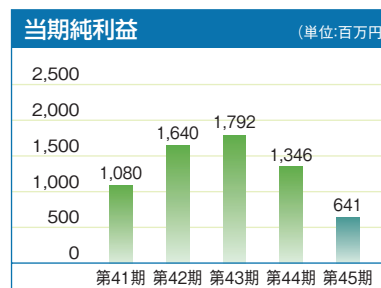
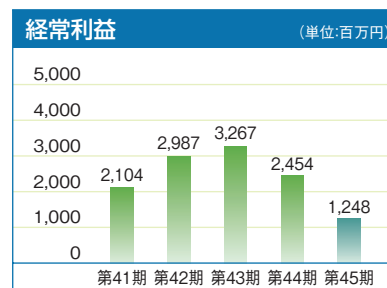
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱い出来ませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社 ナガワ

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-17 シーノ大宮サウスウイング16F
Tel 048-648-6111 (代表) Fax 048-648-6123 <http://www.nagawa-group.co.jp/>

	第41期 (05年3月期)	第42期 (06年3月期)	第43期 (07年3月期)	第44期 (08年3月期)	第45期 (09年3月期)
売上高 (百万円)	21,353	23,395	24,340	20,712	21,042
経常利益 (百万円)	2,104	2,987	3,267	2,454	1,248
当期純利益 (百万円)	1,080	1,640	1,792	1,346	641
1株当たり当期純利益 (円)	63.45	97.61	109.86	82.54	39.48
総資産 (百万円)	32,106	34,117	35,131	32,173	32,328
純資産 (百万円)	24,304	25,699	27,002	27,943	28,009
1株当たり純資産額 (円)	1,486.09	1,571.79	1,654.63	1,712.38	1,740.15



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界金融市場の混乱が一層深刻化の度合いを深め、原油・素材価格の短期間における大幅な変動や株式市場の低迷、設備投資の抑制、企業収益の悪化による雇用不安、個人消費の冷え込みなどにより、景気の後退が鮮明になりました。

当社グループを取り巻く建設業界におきましては、公共投資の減少、民間設備投資の抑制に加え、不動産・建設関連企業の経営破綻が相次ぎ、信用不安の高まりにより、業界環境が一層厳しさを増す状況で推移しました。

このような経営環境のなか当社グループは、積極的にレンタル資産の新規投資を行う一方、営業拠点を新設し、既存店においては移転・リニューアルを積極的に実施し、販売力の増強とレンタルシェアの拡大を図るとともに新規優良顧客の開拓に取り組んでまいりました。また、管理面におきましては、ITを駆使することにより事務の日次化・平準化を一層推進し、効率化と決算期間の短縮を実現するとともに、内部統制機能の組み込みと強化をしてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は210億4千2百万円（前連結会計年度比1.6%増）、連結営業利益は11億4千1百万円（同51.6%減）、連結経常利益は12億4千8百万円（同49.1%減）、連結当期純利益は6億4千1百万円（同52.3%減）となりました。

今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

2009年6月



代表取締役社長

高橋 修

■ NAGAWA's Products

ユニットハウス事業

**ナガワのユニットハウスは、約90%が工場完成品。
あとは、現場でジョイントするだけ。強度も耐久性も折り紙付きの全溶接鉄骨構造。**

「必要なときに、必要な大きさを、必要な時間だけ。」

ナガワのレンタルシステムは、お客さまの設置条件に合わせてご利用いただけます。

また、レンタルだけでなく販売も行っており、サイズやオプションなどでも豊富なバリエーションを取り揃え、お客さまの多彩なニーズにも柔軟にお応えしています。

レンタルハウス



事務所



ショップ



NEXT



ANET



危険物保管庫



建設機械レンタル事業

**土木・建設現場のニーズに合わせて、
レンタルから中古販売まで。**

大型建機からトラックや仮設資材まで、現場作業の効率アップに貢献する最新機種を豊富にラインアップ。用途に応じてレンタルから中古建機の販売。メンテナンスやサービス体制も万全なので、いつでも安心してお使いいただけます。



建設資材卸事業

**土木・建設用はもちろん、一般住宅用まで。
資材・備品で暮らしをサポート。**

たとえば、リフォーム。水まわりから外装やフロア、照明器具まで、ナガワなら一軒まるごと賄えます。さらに、土木・建設用資材と、お客さまのニーズに応える幅広い商材を取り扱っています。



ナガワの総合力

品質管理

Quality control

株式会社ナガワは、ユニットハウスのパイオニアとして40年以上の実績を持っています。品質マネジメントシステムの国際規格ISO9001の認証を取得した本社開発・製造本部や、茨城県結城工場を始めとする生産管理を徹底した当社直営工場で、高品質・低コストのスーパーハウスを製造しています。



社会貢献活動

Society

スーパーハウスは、移動・撤去がスムーズ。代表的な国際イベントやスポーツ大会では展示ブース、スタッフルームとして、また台風や地震などの自然災害時は応急仮設住宅として活躍。新潟県豪雨、新潟中越地震では入居された方々から感謝の言葉をいただいています。



応急仮設住宅（新潟県）

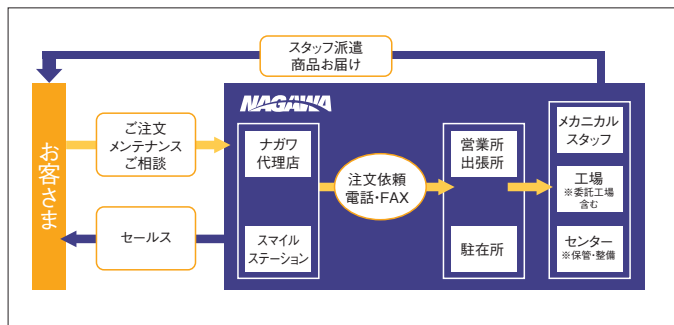


イベント会場（東京都）

アフターサービス

After service

ナガワの販売代理店は全国に2,500社。また、実際にナガワのユニットハウスをご覧いただけるスマイルステーション（常設展示場）は70ヶ所以上。お客さまとナガワとの接点をより多く設けることで、あらゆるケースに確実に対応できるサービス体制を徹底しています。



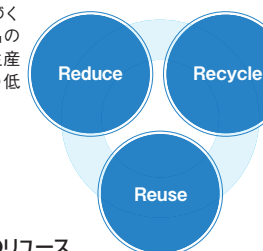
環境貢献活動

Environmental protection

3R（Reduce・Reuse・Recycle）の考えは、スーパーハウスに積極的に活かされています。「スーパーハウス レンタルシステム」では、設計段階から廃材の低減化を図るとともに、不要になったハウスを回収しメンテナンスすることで、商品として再利用しています。

●リデュース

省資源&長寿命。これが「ナガワ」の製品づくりの基本です。製品のほぼ90%を工場生産することで、廃材の低減を図っています。



●リサイクル

美しい未来を守るため、そして限りある資源を大切にするために、「ナガワ」ではリサイクルを視野に入れた製品設計を積極的に推進しています。

●リユース

ISO9001の国際規格に基づいた厳格な品質管理体制を誇る「ナガワ」。数十項目にもおよぶ厳しい品質チェックが行われて出荷。これにより、製品の耐久性が高まり、寿命が飛躍的に向上しました。

■ ユニットハウス事業

ユニットハウス事業におきましては、建設市場の縮小が公共・民間事業とも依然として続き、プレハブ業者も含めた同業者間競争がさらに激化し、単価の下落に拍車がかかりました。

このような環境のもと、レンタルにおきましては、同業他社が投資を控えるなか、積極的に貸与ハウス及び貸与備品の投入を更に推し進め、シェアの拡大に努めてまいりました。販売におきましては、第1四半期に中古ハウスキャンペーンを行いレンタルハウスの更新を促したほか、



昨年度大幅に増強した施工部隊と、今期創設した広域法人ブロックを中心として、一般建築物の受注の強化を図るとともに、新規優良顧客の開拓に取り組んでまいりました。また、2009年1月には九州地区での展開を一気に加速するため、九州全域でユニットハウス・プレハブハウスの製造・販売・レンタルを行っている住重ナカミチハウス株式会社の事業を譲り受けました。

この結果、当事業のセグメント売上高は184億6千9百万円（前連結会計年度比3.2%増）となりました。また、営業利益は、資材価格の高騰による販売原価の上昇やレンタル保有棟数の増加に伴う償却負担の増加並びに競争激化に伴うレンタル単価の下落により15億3百万円（同40.5%減）となりました。

■ 建設機械レンタル事業

建設機械レンタル事業におきましては、事業エリアである北海道南部の建設投資が民間・公共とも引き続き低迷しており、極めて厳しい経営環境で推移しました。

このような環境のもと当事業におきましては、昨年7月に開催された洞爺湖サミット関連工事を受注するほか、貸与機械の設備投資を積極的にを行い資産の更新を図ってまいりました。



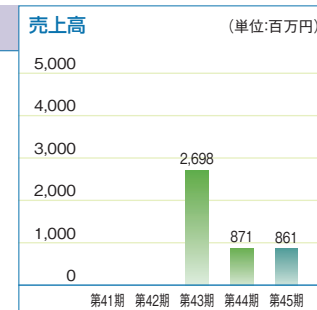
※第43期より事業区分を2事業区分（ユニットハウス事業、建設機械レンタル事業）から、3事業区分（ユニットハウス事業、建設機械レンタル事業、建設資材卸事業）として表示しております。建設資材卸事業は、第42期までは建設機械レンタル事業に含まれております。

この結果、当事業のセグメント売上高は17億1千2百万円（同12.2%減）となりました。また、貸与機械の更新投資を積極的に行った結果、償却負担が増加したことや競争激化に伴うレンタル単価の下落により、営業損失は1億8百万円（前連結会計年度の営業利益は9千2百万円）となりました。

■ 建設資材卸事業

建設資材卸事業におきましては、北海道南部の建材需要が依然として冷え込むなか、建設機械事業とのシナジー効果により競争力を高めてまいりました。

この結果、当事業のセグメント売上高は8億6千1百万円（同1.2%減）、また、熾烈な価格競争に伴う受注価格の下落により、営業損失は1億9百万円（前連結会計年度の営業損失は1億1千万円）となりました。



※第43期より事業区分を2事業区分（ユニットハウス事業、建設機械レンタル事業）から、3事業区分（ユニットハウス事業、建設機械レンタル事業、建設資材卸事業）として表示しております。建設資材卸事業は、第42期までは建設機械レンタル事業に含まれております。

■ 会社が対処すべき課題・次期の見通し

今後の見通しとしましては、世界的な金融経済危機により急速に景気後退が進んでおり、国内においても、企業業績の悪化による設備投資の抑制や雇用情勢の悪化、個人消費の冷え込みなど、引き続き厳しい状況が続くものと思われます。当業界におきましては、追加経済対策の実施により公共投資に多少の期待感はあるものの、民間設備投資は企業収益の悪化による計画の中止、延期、見直しにより大幅に減少することが予想され、同業者間の受注競争はさらに激化するものと思われます。

このような経営環境のもと当社グループは、レンタルにおきましては、現環境をシェア拡大の好機と捉え、積極的に貸与資産投資を行い果敢に新規先への営業攻勢をかける一方、販売におきましては、積極的に展示場の新規出店を進めるほか、WEB上での仮想展示場「スマイルWEBステーション」を構築し、新規購買層の拡大および顧客ニーズに対しての有効な情報発信による売上拡大に努めてまいります。

さらに、人材強化及び製造工程の見直しによる生産性の向上や部材の見直しを行い徹底した製造原価の削減に努めるほか、物流の見直しや管理業務のIT化により経費の抑制を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

● 次期の見込み（連結）

売上高	222億円
営業利益	11億円
経常利益	12億円
当期純利益	6億2千万円

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第45期 2009.3.31 現在	第44期 2008.3.31 現在
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	2,924	4,712
受取手形及び売掛金	5,913	5,992
たな卸資産	—	1,757
商品及び製品	2,019	—
仕掛品	106	—
原材料及び貯蔵品	295	—
繰延税金資産	189	137
短期貸付金	—	16
信託受益権	535	352
その他	198	221
貸倒引当金	△12	△11
流動資産合計	12,169	13,178
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産	25,144	24,461
減価償却累計額	△15,001	△15,251
貸与資産（純額）	10,142	9,209
建物及び構築物	4,870	4,607
減価償却累計額	△3,033	△2,868
建物及び構築物（純額）	1,836	1,738
土地	6,706	6,453
建設仮勘定	14	10
その他	1,234	1,216
減価償却累計額	△1,003	△930
その他（純額）	231	286
有形固定資産合計	18,931	17,699
無形固定資産	136	161
投資その他の資産		
長期預金	300	300
投資有価証券	142	243
敷金及び保証金	446	449
繰延税金資産	180	120
その他	66	56
貸倒引当金	△43	△35
投資その他の資産合計	1,091	1,134
固定資産合計	20,159	18,995
資産合計	32,328	32,173

科 目	第45期 2009.3.31 現在	第44期 2008.3.31 現在
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	1,580	1,361
短期借入金	200	400
未払金	66	110
ファクタリング未払金	1,472	1,039
未払法人税等	191	388
賞与引当金	231	225
役員賞与引当金	37	39
その他	193	219
流動負債合計	3,971	3,784
固定負債		
長期借入金	—	200
退職給付引当金	14	12
長期未払金	153	153
負ののれん	100	—
その他	78	79
固定負債合計	347	445
負債合計	4,319	4,230
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	2,855	2,855
資本剰余金	4,586	4,586
利益剰余金	20,742	20,475
自己株式	△171	△28
株主資本合計	28,013	27,889
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4	53
評価・換算差額等合計	△4	53
純資産合計	28,009	27,943
負債・純資産合計	32,328	32,173

■ 連結損益計算書（要旨）

(単位：百万円)

科 目	第45期 2008.4.1～ 2009.3.31	第44期 2007.4.1～ 2008.3.31
売上高	21,042	20,712
売上原価	12,993	11,682
売上総利益	8,049	9,029
販売費及び一般管理費	6,907	6,671
営業利益	1,141	2,358
営業外収益	113	109
営業外費用	7	12
経常利益	1,248	2,454
特別利益	1	0
特別損失	23	41
税金等調整前当期純利益	1,226	2,412
法人税、住民税及び事業税	657	1,049
法人税等調整額	△72	16
当期純利益	641	1,346

■ 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(単位：百万円)

科 目	第45期 2008.4.1～ 2009.3.31	第44期 2007.4.1～ 2008.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	△38	492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△530	△1,211
財務活動によるキャッシュ・フロー	△918	△726
現金及び現金同等物の増減額	△1,487	△1,445
現金及び現金同等物の期首残高	4,412	5,857
現金及び現金同等物の期末残高	2,924	4,412

■ 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

科 目	第45期 2008.4.1～ 2009.3.31
株主資本	
資本金	
前期末残高	2,855
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	2,855
資本剰余金	
前期末残高	4,586
当期変動額	
自己株式の処分	△0
当期変動額合計	△0
当期末残高	4,586
利益剰余金	
前期末残高	20,475
当期変動額	
剰余金の配当	△375
当期純利益	641
当期変動額合計	266
当期末残高	20,742
自己株式	
前期末残高	△28
当期変動額	
自己株式の取得	△143
自己株式の処分	0
当期変動額合計	△142
当期末残高	△171
株主資本合計	
前期末残高	27,889
当期変動額	
剰余金の配当	△375
当期純利益	641
自己株式の取得	△143
自己株式の処分	0
当期変動額合計	123
当期末残高	28,013

科 目	第45期 2008.4.1～ 2009.3.31
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	53
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△58
当期変動額合計	△58
当期末残高	△4
評価・換算差額等合計	
前期末残高	53
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△58
当期変動額合計	△58
当期末残高	△4
純資産合計	
前期末残高	27,943
当期変動額	
剰余金の配当	△375
当期純利益	641
自己株式の取得	△143
自己株式の処分	0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△58
当期変動額合計	65
当期末残高	28,009

Product Pick Up!

いつでもお客様の声に耳を傾けています

いつでも笑顔でみなさまをお出迎え

スーパーハウスを実際に見て触れて体感できる常設展示場

スマイルステーション

ナガワ「スマイルステーション」は、全国70ヶ所以上で展開している、スーパーハウスを見て・触れて・体感できる常設展示場です。専門スタッフがたとえ小さなご要望でもスマイル（笑顔）でお応えいたします。

是非お近くのスマイルステーションにお越しください。



スーパーハウスの情報満載！オンライン常設展示場

スマイルWEBステーション

スマイルWEBステーション 検索



いつでも・どこでも全国のスマイルステーションに展示されているスーパーハウスをカンタンに検索できます。価格帯やサイズなど、検索条件を入力するだけで多種多様な商品の中からご希望に合ったハウスをリストアップ。新着商品や各スマイルステーションのお得なイベント情報も満載です。

スーパーハウスを探す

全国のスマイルステーションに展示されている多種多様なスーパーハウスの中から、お望みのハウスをカンタン検索！条件を入力して絞り込めば、ご要望にぴったりの商品にきっと出会えます。

イベント情報をチェック

セールや新商品のご提案など、全国のスマイルステーションで行われるお得なイベント情報が盛りだくさん。お近くのスマイルステーションページへ是非アクセスしてみてください。

全国の展示場を探す

全国のスマイルステーションの情報を調べることができます。スーパーハウスを実際に見たい方、イベントに行ってみたい方は、まずはウェブでお近くのスマイルステーションを検索してみましょう！

カタログを見る

ナガワの総合カタログを見ることが出来ます。



ナガワの最新情報が満載！
ナガワWebサイト
www.nagawa-group.co.jp



カタログの情報に加えスーパーハウスの魅力を余すところなくご覧になれる情報発信ステーション。スマイルステーションで開催されるイベント情報や最新ニュースなどを、みなさまにいち早くお届けしています。

モバイルステーション

※携帯からURLにアクセスすると、自動的にモバイルサイトにアクセスできます。右のQRコードからもアクセスできます。



スーパーハウスの魅力やイベント情報などをお届け
ナガワメールマガジン

PCメール・携帯メールのどちらでも登録可能です。是非ご登録ください。

PCから



▶ ウェブサイトにアクセス
http://www.nagawa-group.co.jp/

携帯から



▶ QRコードを読み込んで、
空メールを送るだけの
簡単登録！



■株式の状況

■発行可能株式総数	30,000,000株
■発行済株式の総数 (自己株式261,404株を含む)	16,357,214株
■1単元の株式数	100株
■株主数	1,417名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
高橋修	2,010	12.49
モルガンスタンレーアンドカンパニーインク	1,370	8.51
エスエフピーバリューリアライゼーションマスターファンド	1,283	7.97
高橋学	1,000	6.21
有限会社エヌ・テ-商会	890	5.53
高橋和雄	817	5.08
株式会社北洋銀行	809	5.03
有限会社ダイユウ商会	751	4.67
菅井賢志	741	4.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	668	4.15

(注) 出資比率は自己株式 (261,404株) を控除して計算しております。

■会社概要

商号	株式会社 ナガワ
創立	1966年7月21日 (昭和41年)
資本金	2,855百万円
従業員数	427名
主な事業内容	1.ユニットハウスの製造・販売・賃貸 (商品名: スーパーハウス) 2.建設機械器具の賃貸・販売 3.建設資材販売・リフォーム・土木・設備工事

■役員 (2009年6月23日現在)

代表取締役社長	高橋修
専務取締役	稲井正
常務取締役	矢野範行
常務取締役	千田久男
常務取締役	高橋学
取締役	井上俊範
取締役	菅井賢志
取締役	釣谷賢逸
取締役	佐々木清美
取締役	鈴木順博
常勤監査役	鈴木一美
社外監査役	鈴木雄
社外監査役	鳥海隆国
社外監査役	矢崎豊

■グループ会社 - 建販 会社情報 -

什器、備品のレンタル・販売に加え、お客さまの安心をサポート。ナガワグループの一員として、スーパーハウスに付随して必要となる各種什器・備品を販売やレンタルでご提供。お客さまへの、より満足度の高いサービスの実現に貢献しています。また、自動車・火災・損害等の各種保険を取り扱う損害保険代理店及び生命保険代理店としての業務も行っています。

商号	株式会社 建販
創立	1994年1月26日 (平成6年)
資本金	120百万円
本社所在地	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-17 シーノ大宮サウスウイング16F

従業員数	40名
主な事業内容	1.什器・備品の販売及びレンタル 2.建設資材の販売 3.損害保険代理店 4.生命保険代理店

役員	代表取締役社長	高橋修
	取締役	荻野勉
	取締役	菅井賢志
	取締役	稲井正
	監査役	矢野範行

■ホームページのご案内

<http://www.nagawa-group.co.jp/>

当社ホームページでは、事業内容をはじめ、製品のご紹介からIR情報に至るまでのさまざまな情報を掲載しています。ぜひご利用ください。

